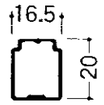
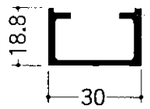
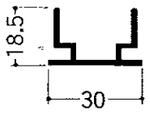
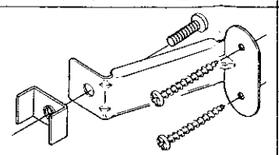
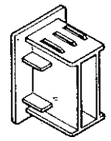
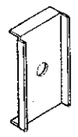
トーヨーサッシ　アルミ面格子　≪長尺材≫　加工・組立て説明書

6-40408.④.ⓜ

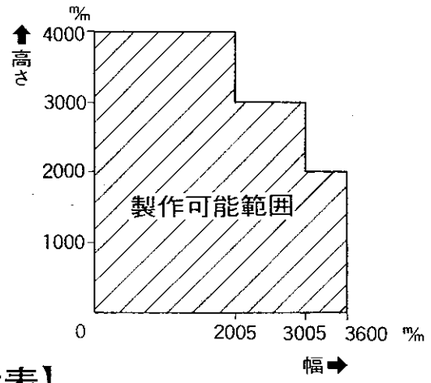
【形材・部品一覧表】

立　子	横　桟	補強桟	ブラケットセット	立子キャップ	横桟キャップ	トラス小ネジ M4×10	固定ピース
							
定尺＝5665㎜ 30本入	定尺＝5540㎜ 15本入	定尺＝5520㎜ 4本入	各4個入の25セット	1000個入	100個入	1500本入	100個入
S=W1B61 U=W3B61 B=W4B61	S=W1B64 U=W3B64 B=W4B64	S=W1B65 U=W3B65 B=W4B65	S=W6J01 B・U=W6J02	S=W6J03 B・U=W6J04	S=W6J09 B・U=W6J10	S＝W6J07	S＝W6J08

S＝シルバー色
U＝アンバー色
B＝ブロンズ色

【製作可能範囲】

● 強度上、右記の寸法範囲内で製作してください。

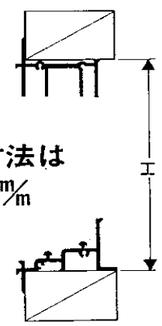


【形材切断寸法参考表】

● 当社のサッシが取付いている場合

高さ寸法 呼称(尺)	立子切断寸法	Ⓐ 寸　法 (上下横桟取付け位置)
08	236㎜	立子寸法が800未満の場合 約70㎜にします。
12	357	
15	448	
20	600	
25	751	
28	842	立子寸法が800～1100の場合 約100㎜にします。
30	903	
35	1054	
40	1206	立子寸法が1106以上の組合 約150㎜にします。
45	1357	

〈アルミサッシ枠縦断面〉

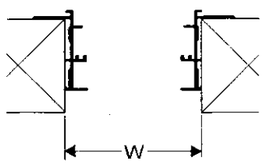


立子切断寸法は H－4㎜

単位㎜

	幅寸法 呼称(尺)	横桟切断寸法	補強桟 切断寸法	立子本数	Ⓑ 寸法 固定ピース取付け位置
関東間	30	895㎜	――	9	109 ㎜
	45	1350	――	13	116.5
	60	1802	――	17	122.5
	90	2714	2562㎜	25	138.5
関西間	46	1471	――	14	122
	63	2001	――	19	112
	95	2955	2803	28	94
九州・四国間	28	960	――	9	141.5
	598	1910	――	18	121.5
	91	2850	2698	27	96.5

〈アルミサッシ枠横断面〉

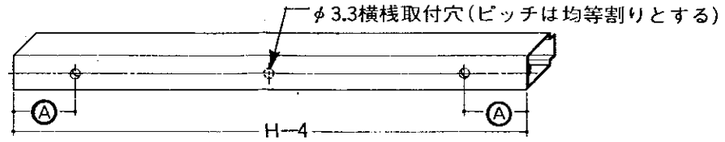


横桟切断寸法は W＋110㎜

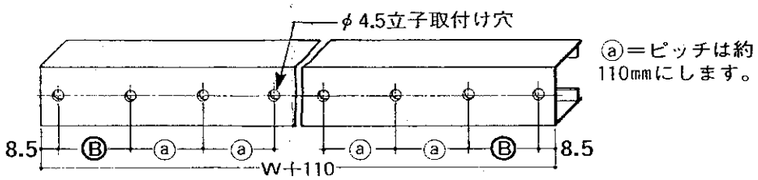
補強桟切断寸法は W－42㎜

【加工要領】

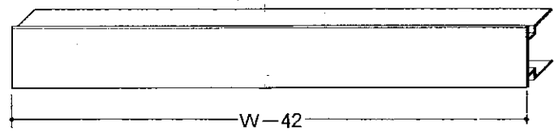
● 立子　Ⓐは形材切断寸法参考表を参照のこと。



● 横桟　Ⓑは形材切断寸法参考表を参照のこと。(表中の寸法以内とする)

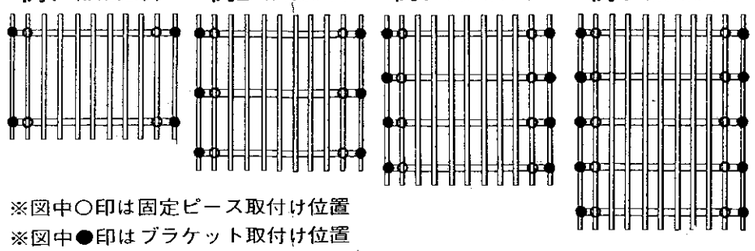


● 補強桟　(横桟切断寸法が2006㎜以上の場合に使用します。)



【組合わせ例】

例1 (横桟2本)　例2 (横桟3本)　例3 (横桟4本)　例4 (横桟5本)



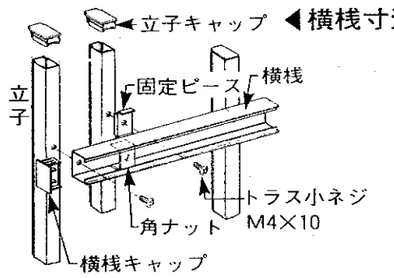
※図中○印は固定ピース取付け位置
※図中●印はブラケット取付け位置

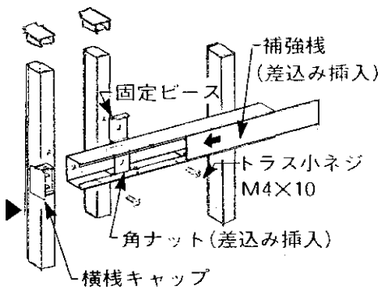
立子寸法 ＼ 横桟寸法	～2005㎜	2006～3005㎜ 補強桟付横桟を使用	3006～3600㎜ 補強桟付横桟を使用
～1600㎜	例1	例1	例2
1601～2000	例2	例2	例3
2001～3000	例3	例3	――
3001～4000	例4	――	――

● W・H寸法により、横桟・立子の本数が異なります。

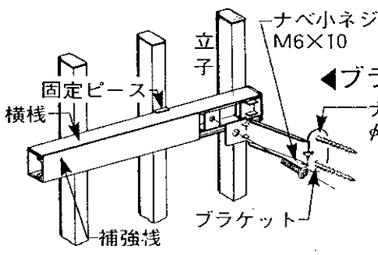
【組立て順序】

1. 立子にキャップをはめ込む。
2. 横桟に立子を固定する。
   ①横桟の2番目の穴に固定ピースをはめ、立子と一緒に固定する。
   ②立子を横桟に固定する。
   ③横桟寸法が、2006㎜以上の場合は、横桟に補強桟をスライドさせて組込む。
   ④横桟の両端から、ブラケット固定用角ナットを差込む。
3. 横桟キャップを横桟へ固定する。
4. ブラケットは、現場で横桟に固定し、柱に取付けます。

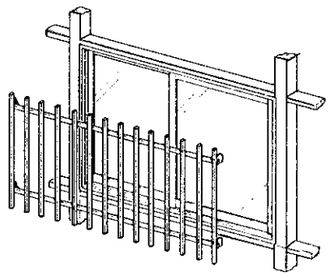




横桟寸法が2006㎜以上の場合▶
(補強桟を使用する)



◀ブラケットの取付け

軀体への取付け▶

ブラケットを面格子本体に仮止めし、軀体(柱)に固定します。次に、ブラケットと面格子本体を本締めします。